

平成 23 年 7 月 23 日

放射性物質が検出された稲わらを給与した可能性のある 牛の肉の富山県内の流通について (第 6 報)

平成 23 年 7 月 22 日 (金)、新潟県、富山市及び県内の食肉卸業者から暫定規制値を超えて放射性セシウムが検出された稲わらを給与された可能性のある牛の肉が富山県内の食肉卸業者等へ入荷されていた旨、連絡がありました。調査したところ、いずれも全量が消費及び販売済でした。

なお、現時点でこれらの牛肉の残品はなく、放射性セシウム汚染が暫定規制値を超えているかどうかは不明です。

事例 1 個体識別番号 02443-82061 (新潟県産 24 頭のうちの 1 頭)

【流通状況】 5 月 10 日と畜 長岡市営食肉センター
↓ (省略)
名古屋市内の食肉卸売業者
↓
6 月 7 日 高岡市内の食肉販売業者 (8.6kg) : 消費者へ全量販売済
(販売期間: 6 月 8 日~6 月 9 日)

事例 2 個体識別番号 12537-68358 (岐阜県産 28 頭のうちの 1 頭)

【流通状況】 4 月 17 日と畜 飛騨食肉センター
↓
高山市内の食肉卸売業者
↓
富山市内の食肉卸売業者
↓
5 月 9 日 砺波市内の食肉販売業者 (23.4kg) : 消費者へ全量販売済
(販売期間: 5 月 9 日~5 月 19 日)

事例 3 個体識別番号 08378-08251 (岩手県産 81 頭のうちの 1 頭)

【流通状況】 5 月 23 日と畜 東京都立芝浦と場
↓ (省略)
金沢市内の食肉卸売業者
↓
6 月 15 日 射水市内の食肉卸売業者 (22.4kg) : 下記へ全量販売済
↓
6 月 22 日 金沢市内の食肉販売業者 : 消費者へ全量販売済

○今後の対応

食肉の流通状況について、国や関係自治体と連携し、情報収集に努めてまいります。

※ 報道機関へのお願い

本件に係る販売店等への取材には、ご配慮いただきますようお願いいたします。